

## 環境講演会「環境と勇気」は平和へのキーワード

平成 18 年 3 月 24 日  
第 10 回うえだ環境市民会議  
講師 倉嶋 康さん  
(国際ジャーナリスト)

「環境と勇気」は平和へのキーワード、ということだが、環境と海外の経験を交えて話して欲しいといわれた。

地球環境を守り CO2 を削減するために自転車を利用すると良い。

自転車を利用すると、5 つのメリットがある。一つは健康のため、二つ目は交通渋滞解消、三つめは観光、そして経済、自転車に乗っていると買い物がしやすくなる。5 つ目は何かしら発見があるというものである。

自転車に乗る時間はどのくらいか。調査によると、買い物をするには 8 分くらいまで。

健康のために自転車に乗る場合には、30 分位乗ると効果が出てくる。

自転車を利用するときが一番困ることは何か。それは盗難である。

長野オリンピックの親書を携えてソルトレークまで自転車で向かったとき、宿泊所で自転車が盗難にあってしまった。その場所の近くは低所得層の住宅が多く、自転車を無料で修理し、貸し出しているところがあった。その体験が長野市の市民共用自転車「みどりの自転車」を発足させるきっかけになった。

NASL(ナッスル)地球環境フォーラムという団体で、「みどりの自転車」の活動をしているが、不法投棄の自転車は基本的に使用していない。そこらへんに乗り捨ててある自転車は華奢な物が多く、3 年くらいしかもたないためである。最近は放置自転車も物のよいものが多く、放置自転車の担当者からの要望もあり、場合によっては使用することもある。

自転車に緑のペンキを塗るボランティアを募集し、一刷毛ずつでも塗ってもらうというイベントもしているが、綺麗にぬれば塗るほど、盗難にあってしまうと言う事がある。

最近は、自転車を電車に乗せて移動させることのできる電車も走るようになり、行動範囲が広げられるようになった。NASL では、いろいろなイベントをしており、「NASL と走ろう 2005 サイクルトレインに乗ろう」などがある。

今後「みどりの自転車」の活動を広げていきたいと思っているが、松本までの道は危険な国道 19 号しかなく、自転車で走るには不可能であるし、北に向かうには山道になってしまうためこれも難しい。そのため必然的に東信方面へ広げていきたいと思っており、千曲市までは進めてきているので、ゆくゆくは上田市へも進出してくると思う。